

Press Release

令和2年3月23日

浜松市

遠州鉄道株式会社

スズキ株式会社

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム 設立 ～共にモビリティサービスの社会実装を目指す会員募集～

人口減少・超高齢化社会においてモビリティサービスを推進し、地域の移動手段の確立や移動とサービスとの連携による地域の活性化を通じ、持続可能な都市づくりを目指すため、浜松市と遠州鉄道株式会社、スズキ株式会社の3者が共同幹事となり令和2年4月1日に「浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム」を設立します。

コンソーシアムの活動においては官民連携及び異業種連携を促進し、モビリティの分野からデジタル・スマートシティの実現を目指します。

こうした趣旨にご賛同いただき、共にモビリティサービスの社会実装を目指す会員を募集します。

【浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムの概要】※詳細は別紙参照

<体制>

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム

- 共同幹事：浜松市、遠州鉄道(株)、スズキ(株)
 - アドバイザー会員：MNET Technologies(株)
 - 一般会員：市内外から募集
 - 事務局：浜松市（デジタル・スマートシティ推進事業本部）
- ※必要に応じ作業部会を設置

<設立時期>

令和2年4月1日

<取組内容>

- 会員主導のプロジェクトの募集や創出支援
- 会員による実証実験や実装に向けた取組への支援（フィールドの提供等）
- 先進事例や会員の取組の共有
- 研究会の開催

<会員>

会員種別：○共同幹事 ○アドバイザー会員 ○一般会員 ※一般会員の募集

※申込：浜松市公式HP上の申込フォームに必要事項を入力し送信（4/1～）

(<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/digitalsmartcity/>)※4/1からご覧いただけます

【お問い合わせ先】

浜松市 政策調査官

電話：053-457-2008

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムの概要

設立趣旨

- 本格的な人口減少・高齢化社会を迎えるなか、広大な市域を持つ本市において、市民の移動手段の確保は、都市機能や市民生活の維持において重要なテーマである。
- また、移動とサービスの連携により新たな需要の創出や地域の活性化への貢献も期待される。
- そこで、国土縮図型都市・浜松におけるモビリティサービスのあり方を検討するとともに、モビリティサービスの観点から本市の持続可能な発展への寄与を目指し、コンソーシアムを設立する。

<体制> ※令和2年4月1日設立

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム

- 共同幹事：浜松市、遠州鉄道(株)、スズキ(株)
 - アドバイザリー会員：MONET Technologies(株)
 - 一般会員：市内外から募集
 - 事務局：浜松市(デジタル・スマートシティ推進事業本部)
- ※必要に応じ、作業部会を設置

会員が実施する
プロジェクト

会員が実施する
プロジェクト

会員が実施する
プロジェクト

<取組内容>

- 会員主導のプロジェクトの募集や創出支援
- 会員による実証実験や実装に向けた取組への支援
(フィールドの提供等)
- 先進事例や会員の取組の共有
- 研究会の開催

<会 員>

- 会員種別：①共同幹事 ②アドバイザリー会員
③一般会員
- 入会金・会費：無料 ※一部の活動において参加負担金を徴収することがあります
- 募集開始：令和2年4月1日 ※一般会員の募集

【会員申込方法】

浜松市公式HP上の申込フォームに必要事項を入力し送信

(<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/digitalsmartcity/>) ※4/1からご覧いただけます